

身分差別のない平等な社会を求めて被差別部落の人々が立ち上がった「全国水平社」の創立から3日で100年。後継団体の「部落解放同盟」が同日、創立大会のあった京都市で記念集会を開き、マイノリティーの人権確立に向け法整備を実現させるとする決意を表明した。約千人が集った。

「戦争最大の差別」

水平社100年 集会で訴え



「全国水平社」の創立から100年を迎え、開催された記念集会＝3日午後、京都市左京区

在日外国人に対するヘイトスピーチや性的少数者らへの偏見、新型コロナウイルス禍での差別など、あらゆる人権問題が課題となる今日、人間の尊厳を大切にする水平社の精神を再確認する契機となりそうだ。解放同盟の組坂繁之執行委員長は、ロシアのウクライナ侵攻に言及、「戦争は

最大の差別、人権侵害である」との先人活動家の言葉を引用し、「人類の危機だ。全国で戦争反対の運動を起こさなければならぬ」と訴えた。決意表明には、インターネット社会での差別と闘うことや、国内外の被差別マイノリティーとの連携促進も盛り込まれた。全国水平社は1922年3月3日、京都市左京区の岡崎公会堂(当時)に全国から約3千人が集まり、創立大会を開催。「人の世に熱あれ、人間に光あれ」で有名な宣言を採択した。部落解放の活動は沖繩の人々やアイヌ民族、障害者、ハインセン病患者者ら、他のマイノリティーの運動にも影響を与えた。

水平社宣言を巡る経過

1871年	「解放令」布告により江戸時代の身分制度が廃止
1922年 3月3日	京都市で全国水平社創立大会。人間の尊厳を求め、差別と闘うとした水平社宣言が読み上げられる
41年	太平洋戦争開始
42年	水平社が消滅
45年	終戦
46年2月	部落解放全国委員会が結成
47年5月	「全て国民は法の下に平等であって(中略)社会的身分または門地により(中略)差別されない」と明記した日本国憲法施行
55年	同委員会が部落解放同盟に改称
69年	同和地区の生活改善を図る同和对策事業特別措置法が施行
2002年	国の同和对策事業が終了
16年	現在も差別が存在することを明記した部落差別解消推進法が施行

【問1】全国水平社とはどのような団体でしょうか。簡潔に説明しなさい。

【問2】全国水平社の基本的な精神を、新聞記事の内容から11字で抜き出さない。

【問3】全国水平社が設立された1922年の出来事を、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 普通選挙法制定 イ 関東大震災
ウ パナマ運河開通 エ ソビエト連邦成立

【問4】日本国憲法が明記する人権のうち、年表の1947年5月の欄で説明している人権を、漢字3字で書きなさい。

【問5】新聞記事の中に出てくる「マイノリティー」とはどのような人々のことを指すのでしょうか。新聞記事から考えて説明してみましょう。

* 習っていない漢字とむずかしい言葉の解説

被差別(ひ・さ・べつ) = 差別されること 後継(こう・けい) 偏見(へん・けん)
禍(か) = わざわい 契機(けい・き) 執行(しつ・こう) 侵攻(しん・こう)
言及(げん・きゅう) 侵害(しん・がい) 訴(うた)えた 闘(たた)かう
連携促進(れん・けい・そく・しん) 盛り込(こ)まれた 開催(かい・さい)
採択(さい・たく) 患者(かん・じゃ) 影響(えい・きょう) 与(あた)えた



身分差別のない平等な社会を求めて被差別部落の人々が立ち上がった「全国水平社」の創立から3日で100年。後継団体の「部落解放同盟」が同日、創立大会のあった京都市で記念集会を開き、マイノリティーの人権確立に向け法整備を実現させるとする決意を表明した。約千人が集った。

「戦争最大の差別」

水平社100年 集会で訴え



「全国水平社」の創立から100年を迎え、開催された記念集会＝3日午後、京都市左京区

在日外国人に対するヘイトスピーチや性的少数者らへの偏見、新型コロナウイルス禍での差別など、あらゆる人権問題が課題となる今日、人間の尊厳を大切にする水平社の精神を再確認する契機となりそうだ。解放同盟の組坂繁之執行委員長は、ロシアのウクライナ侵攻に言及、「戦争は

最大の差別、人権侵害である」との先人活動家の言葉を引用し、「人類の危機だ。全国で戦争反対の運動を起こさなければならぬ」と訴えた。決意表明には、インターネット社会での差別と闘うことや、国内外の被差別マイノリティーとの連携促進も盛り込まれた。全国水平社は1922年3月3日、京都市左京区の岡崎公会堂(当時)に全国から約3千人が集まり、創

【問1】全国水平社とはどのような団体でしょうか。簡潔に説明しなさい。

身分差別のない平等な社会を求めて被差別部落の人々が立ち上がった団体

【問2】全国水平社の基本的な精神を、新聞記事の内容から11字で抜き出さない。

人間の尊厳を大切にす

【問3】全国水平社が設立された1922年の出来事を、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 普通選挙法制定 イ 関東大震災
ウ パナマ運河開通 **エ** ソビエト連邦成立

【問4】日本国憲法が明記する人権のうち、年表の1947年5月の欄で説明している人権を、漢字3字で書きなさい。

平等権

【問5】新聞記事の中に出てくる「マイノリティー」とはどのような人々のことを指すのでしょうか。新聞記事から考えて説明してみましょう。

(例) 社会の中で少数の人や弱い立場の人たち

* 習っていない漢字とむずかしい言葉の解説

被差別(ひ・さ・べつ) = 差別されること 後継(こう・けい) 偏見(へん・けん)
禍(か) = わざわい 契機(けい・き) 執行(しつ・こう) 侵攻(しん・こう)
言及(げん・きゅう) 侵害(しん・がい) 訴(うた)えた 闘(たた)かう
連携促進(れん・けい・そく・しん) 盛り込(こ)まれた 開催(かい・さい)
採択(さい・たく) 患者(かん・じゃ) 影響(えい・きょう) 与(あた)えた



水平社宣言を巡る経過

1871年	「解放令」布告により江戸時代の身分制度が廃止
1922年 3月3日	京都市で全国水平社創立大会。人間の尊厳を求め、差別と闘うとした水平社宣言が読み上げられる
41年	太平洋戦争開始
42年	水平社が消滅
45年	終戦
46年2月	部落解放全国委員会が結成
47年5月	「全て国民は法の下に平等であって(中略)社会的身分または門地により(中略)差別されない」と明記した日本国憲法施行
55年	同委員会が部落解放同盟に改称
69年	同和地区の生活改善を図る同和对策事業特別措置法が施行
2002年	国の同和对策事業が終了
16年	現在も差別が存在することを明記した部落差別解消推進法が施行